

「ほまれ大納言」 (平成20年育成) - 風味に優れる大納言小豆新品種 優良品種認定時の適地: 道北、道央、道南の大納言品種栽培地帯

特 性

長所 〇加工適性が高く、特に風味の評価が高い

- ○落葉病・萎凋病抵抗性が"強"、茎疫病抵抗性が"**かなり強**"である (「しゅまり」並みの病害抵抗性)
- ○「アカネダイナゴン」より子実が1割以上大きく、**大納言小豆規格内歩留**まりが優る
- ○「ほくと大納言」より**雨害粒の発生が少ない**

短所 ● 粗収量が「アカネダイナゴン」よりやや劣る

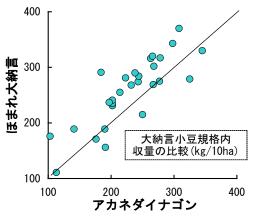
農業形質

| 十勝農試、中央農試と道南農試における試験成績(平成16~19年平均)

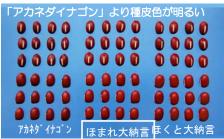
		成熟期	倒伏 ¹⁾	伏1) 主茎長	子実重	子実重	百粒重	大納言小豆規格内2)	
		(月日)	程度	(cm)	(kg/	対比	(g)	子実重	対比
		(ДЦ)	任及	(GIII)	10a)	(%)	(8)	(kg/10a)	(%)
十勝農試	ほまれ大納言	9. 24	4.0	94	324	91	20.8	316	96
	アカネタ゛イナコ゛ン	9. 23	4.0	89	357	100	18. 2	328	100
中央農試·	ほまれ大納言	9. 11	1.7	64	279	91	18. 3	262	106
道南農試	アカネタ゛イナコ゛ン	9. 12	2. 1	64	306	100	16.4	248	100

注1) 観察により0(無)~4(甚) 注2) 1.8分(5.5mm)篩上

粗収量では「アカネジイナゴン」に劣る場合が多いが、 大納言小豆規格内の歩留まりと規格内収量では優る。









「ほまれ大納言」は「ほくと大納言」より 雨害粒(収穫前降雨による黒変粒)発生が少ない

品質

安定して「アカネダイナゴン」「ほくと大納言」と同等以上の評価で、特に風味に優れる

加工品試作試験の結果 (抜粋)

業者名	年産 (平成)	産地	香り	舌ざ わり	味	皮の硬さ	風味	総合	比較 対象
熊本A社	18年	栗山					0	_	自社使用ほくと大納言
(つぶアン)	19年	厚沢部	0	0	0		0	0	アカネダイナゴン
東京B社	17年	中央農試	0				0	0	アカネダイナゴン
(甘納豆)	18年	栗山	0				0	0	アカネダイナゴン
	19年	厚沢部		Δ					アカネダイナゴン

比較対象に対して○: やや優れる □: 同等 Δ: やや劣る



子実と同様、加工品の色も「アカネダイナゴン」 より明るい色調となる傾向がある。

栽培上の注意

落葉病、茎疫病に抵抗性を持つが、栽培にあたっては**適正な輪作体系を守ること**。

問合せ先 道総研 農業研究本部 十勝農業試験場 研究部 豆類畑作グループ 〒082-0081 北海道河西郡芽室町新生南9-2 Tel 0155-62-9825、9832